

河野広中の偉大な業績を顕彰し、
没後一〇〇年の節目に企画展を開催します

河野広中没後100年記念展 石川地方の人々と 河野広中

2023

期日

3.25^土 → 5.28^日

観覧時間 午前9時～午後4時（最終入館 午後3時30分）
（祝日開館・月曜休館 ただし5月1日^月は開館）

会場

石川町立歴史民俗資料館 3階 展示場

電話:0247(26)3768 福島県石川郡石川町字高田200-2

展示解説

①3月25日^土 ②4月15日^土 ③5月20日^土
3回とも午後1時30分～2時30分

主催

石川町・石川町教育委員会

共催

三春町・三春町教育委員会

後援

福島民報社、福島民友新聞社、
町民ニュース、夕刊いしかわ

Kouno Hironaka

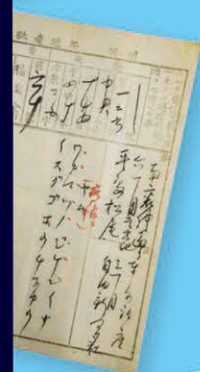
100th Anniversary Exhibition of his death

現在の三春町に生まれた河野広中は、維新後、藩閥専制政治に真っ向から反対し、民意に基づく政治の大切さを叫び、板垣退助等と共に自由民権運動をリードしました。

明治8年(1875)8月、ここ石川に創立された東日本初の民権結社「有志会議」(後の石陽社)は、広中の行動の起点であり、石川は終生彼の支えの地となりました。

河野広中没後100年を記念し、近時発見された資料を中心に、石川地方の人々と広中の関わりを紹介します。

観覧
無料

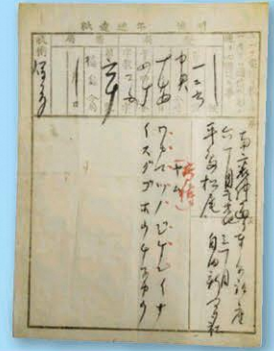




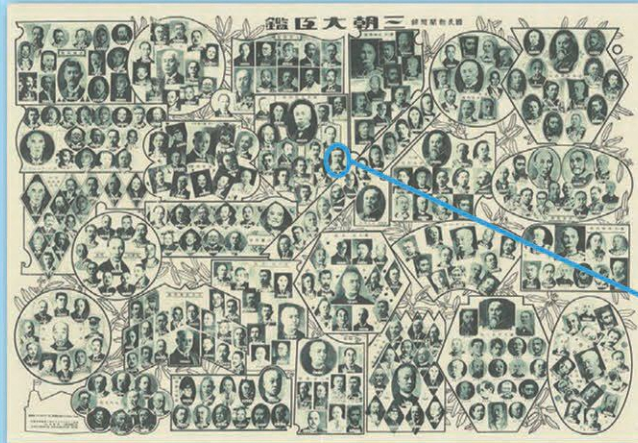
河野揮毫の羽織

河野広中没後100年記念展

石川地方の人々と 河野広中



福島・喜多方事件直前の緊張を伝える電報
明治15年(1882)10月24日



大隈内閣の一員として活躍



明治31年
福島県選出国會議員



河野の出身地
「三春町」でも
企画展を開催
します



近藤 徳次

河野 広中

近藤徳次：(明治4年(1871)～昭和23年(1948))及び「近藤功家文書」

河野広中の執事近藤徳次は、本町沢井で、父近藤壽右衛門、母サツの次男として誕生しました。近藤の経歴については、現在も不明な点が多く、執事となった時期(明治28年頃か)も明確ではありません。しかし、河野広中が終生絶大な信頼を寄せた人物であったことは疑いのない所です。

徳次は河野の死後、財閥安田家の執事に転じ、更に、昭和19年(1944)11月、戦火を逃れて郷里沢井に戻りました。その際、彼が携えて来た文書群が、河野広中や安田財閥関係を中心とした「近藤功家文書」であり、長く徳次の実家近藤家に保管されて来たわが国近現代史の重要資料群です。

今回の企画展は、近時石川地方で発見された資料を多数展示します。「近藤功家文書」は、その中心をなす文書群です。河野広中に関する新たな事実だけでなく、徳次そして近藤家が大切に守り抜いて来た思いにも心を馳せていただければ幸いです。

三春町企画展

河野広中没後100年記念特別展
河野広中の生涯

開催期間 令和5年3月25日①
～5月28日②

会場 三春町歴史民俗資料館
自由民権記念館

入館料 一般 500円(400円)
小中高校生 250円(200円)
()は20名以上の団体

お問い合わせ先 〒963-7758 田村郡三春町桜谷5
☎0247-62-5263

